

表現

豊かな感性は、感動から生まれます

～心動く出来事に出会う体験を通して、自分なりの表現を楽しみます～

・ 触れる・感じる ・

おもしろそう! やってみたい! きれい!

様々な素材や美しいものに出会う体験を大切にしています



様々な素材に出会い、思いきり活動し、諸感覚を通してその感触を味わいます。心を開放したり、美しいものなどとの出会いを通して、イメージの世界を豊かにしていきます。

しずくが光って
きれい!



・ かいたり、つくったり ・

素朴な表現を大切に受け止め、自己表現する意欲を育みます

子どもが自己表現しようとする気持ちをとらえ、必要な素材や用具を用意したり、援助したりしながら表現する喜びを十分に味わえるようにします。



・ 歌う・動く・なりきる ・

歌を歌ったり、役になりきって遊んだりすることは幼児期の楽しい遊びです



音楽に親しんだり、自分のイメージを動きや言葉などで表現したり、友達の表現に触れたりすることで、新たな表現を生み出していきます。

一人一人に対する理解を深め、子ども自らが興味や関心をもつ環境構成や一人一人に寄り添った援助に努めています。



幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿

京都市立幼稚園では子どもの姿からとらえた「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を、小学校の先生と共有するなどして、幼稚園教育と小学校教育の円滑な接続をはかるよう「幼保小の架け橋プログラム」に取り組んでいます。

「10の姿」を見ることができる幼稚園の事例 …… お芋パーティーの日

園内で育てたサツマイモを5歳児が調理して、3・4歳児を招待します。

1 健康な心と体

食べることの楽しみや喜びを感じることが、食育の基礎となります。

2 自立心

3・4歳児を招待するという共通目標に向けて、やり遂げる達成感を味わうことで、次の活動意欲に繋がります。

3 協同性

クラスの仲間と協力して準備を進める中で、お互いに思いや考えを共有します。

4 道徳性・規範意識の芽生え

「おもてなし」の心で、普段に増して3・4歳児への思いやりの心をもって接します。

5 社会生活との関わり

地域の未就園児の親子も招待することで、新しい出会いの喜びを感じます。地域社会との関わりの第一歩となります。

6 思考力の芽生え

招待した3・4歳児に喜んでほしいという思いから、必要な準備を自分たちで考える様子が見られます。

7 自然との関わり・生命尊重

サツマイモの苗を植え、成長するまで育てることで、収穫の喜びと食べることの大切さを感じます。

8 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚

お客さん全員にお芋が平等に行きわたるように考え、数を数えます。

9 言葉による伝え合い

クラスの仲間と言葉で伝え合うようになり、自分の思いが伝わらないもどかしさを感じながらも伝わる喜びを感じ、振り返りの際はたくさんの思いが言葉として出てきます。

10 豊かな感性と表現

3・4歳児が喜んでくれたことが、招待した5歳児にとって嬉しいことであると実感します。



「何味にする？」
優しく聞く5歳児。
一生懸命に答える
3歳児。

「招待したい」という
思いが、メニューを書
く活動へと向かわせ
ます。文字への関心
にも繋がります。



「みんな喜んでくれ
た」という達成感・充
実感を共有します。

「おもてなし」の心か
ら、同じ数になるよう
に、きちんと数えて準
備します。



幼稚園と小学校の「幼保小の架け橋プログラム」連携・接続の取組

「幼保小の架け橋プログラム」とは.....

5歳児～小学校1年生の2年間で「架け橋期」とよび、幼稚園や保育園(所)などの就学前施設で培った資質・能力(「知識及び技能の基礎」「思考力、判断力、表現力等の基礎」「学びに向かう力・人間性等」)を小学校教育に切れ目なくつなぎ、安心して小学校生活が送れるようにし、生涯にわたる学びや生活の基盤をしっかりとつくる取組です。

幼稚園

幼稚園での具体的な直接体験が小学校の体系的な学習の基盤となり、実感を持った「わかる!」ことへとつながります。

生命誕生の感動が探究心になり、そばに置かれた図鑑を夢中になって見ることで、学び方を自然に身に付けます。みんなで知る喜びや、生命の不思議、尊さも学びます。これが、**生活や理科の学習**につながります!



すごいね。
羽が伸びて
いくんだ!

こんなふうにして
生まれてきたの?

幼稚園で羽化した
アゲハチョウ

年長児の生活発表会。ひとつの劇遊びを完成させます。場面のイメージを膨らませ、身体で表現して役になりきり、役の気持ちを想像しながら言葉を考え、道具をつくり、先生と友達みんなでお話をつくりあげていきます。**国語や言語活動・表現活動**につながる遊びです!

【劇遊び『エルマーとりゅう』の一場面】



これからこの島の
探検にいくよ!
【役:エルマー】

りゅうさんたちは
待ってね。
何か見つけたら
戻ってくるよ。
【役:エルマー】

島に落ちたので、
落ちた感じをさそう。
【役:りゅうの子ども達】

エルマーが何を言ってくれるかな?
しっかり聴かなくちゃ。
【役:りゅうの子ども達】

高くなってきた!!
たくさんの積み木...
どうしたらもっと
積めるかなあ。



もっと積んでみよう!!
お願い、積み木渡して!

大きな積み木
押さえておくよ。
頑張って!!

夢中になって積み上げることで、高さや量を感じたり、自分で考え工夫し、目的のために協力することを学び、ひとつのことを成し遂げる達成感を味わいます。**算数の学習や協同活動**につながる体験です!



ラム」をすべての園で行っています

京都市立幼稚園



全力で遊ぶことで、全身を思いきり動かします。競い合い、勝ったり負けたりする体験、心の葛藤、ルールや仲間と協力する大切さ、やりきった満足感…多くの体験が、人とかかわる力や健康を育みます。**道徳性の芽生え・健康やかな体づくり**の基盤です。



がんばれー！

あー…
帽子とられそう…

よし！！
とれそうだ！

帽子取り▶ 相手チームの帽子をねらって機敏に動きます。

水を流したり砂を固めたり、水や砂の働きや力を、遊びを通して体感！遊びをじっくり見守っていると…筒を調節したり、傾斜を変えたり、砂や水を増やしたり、減らしたり…いろいろ試して創意工夫する力を深めます。**生活科や理科の学習**につながる実体験です！



水、
流すよ！！

おもしろそうだな。
どうなるかな？

みんなで、
くずれないように
砂を固めよう！

幼児期の終わりまでに
育ってほしい10の姿

健康な
心と体

自立心

協同性

道徳性・
規範意識の
芽生え

社会生活
との関わり

思考力の
芽生え

自然との
関わり・
生命尊重

数量や図形、
標識や文字などへの
関心・感覚

言葉による
伝え合い

豊かな感性
と表現

地域の小学校

小学校

幼稚園で“好きなことに夢中になって遊んだ”子どもたちは知りたい！学びたい！やってみたい！と思う意欲をもって小学校に入学します。その意欲が学びに向かう力を育み小学校の体系的な学習に主体的に取り組むことができます。



京都市立幼稚園では小学校との連携・接続に取り組んでいます！

子ども同士の交流、先生同士の連携、カリキュラムの接続をめざして各校園工夫を凝らして取り組んでいます。地域の子ども同士の異年齢の交流は、安心感と地域を愛する心を育みます。

先生同士の連携



カリキュラムの接続をめざして



子ども同士の交流



※京都市立小学校では、私立幼稚園や保育園(所)等とも連携を行っています。



地域の子育て支援センターとし

預かり保育



家庭とともに子育てを支援するために、希望者を対象に全園で預かり保育を実施しています。働き方や家庭の事情に合わせてご利用ください。早朝及び通常保育終了後から午後6時まで行っています(夏休みなど長期休業期間中も実施※年末年始など一部期間を除く)。年齢が違う子どもたちと触れ合いながら、通常保育ではできない遊びも体験します。



預かり保育について

早朝預かり保育(毎日)

- ① 8:00～8:50 100円
- ② 7:30～8:50 100円

※②は中京もえぎ幼稚園のみで実施

午前保育日(水曜日等)

- 12:00～14:00 200円
- 12:00～16:00 400円
- 12:00～18:00 600円

午前保育日以外(月・火・木・金)

- 14:00～16:00 200円
- 14:00～18:00 400円



(夏休みや冬休み等) 長期休業期間中等の場合

- 8:00～8:50 100円
- 8:50～12:00 300円
- 8:50～14:00 500円
- 8:50～16:00 700円
- 8:50～18:00 900円

※未就園児クラス(親子クラスを除く)も預かり保育をご利用いただけるようになりました。詳しくは各園にお問合せください。

※在園児で共働きなどの要件を満たす方は無償化の対象です。(無償化対象額:ひと月当たり、450円×利用日数を上限)

詳しくは各園にお問い合わせください。

Message

育児支援の輪が広がり、預かり保育など積極的に支援していただいて本当に助かりました。公立幼稚園は親と子の育ちの支援として、親と子を切り離すのではなく絆を深めてくれることに重きを置いてくれているので、どんなに忙しくても幼稚園の送迎をし、先生と保護者のみなさんとお話することで原点に返ることができました。

在園保護者



園庭開放など

安心・安全な幼稚園の園庭で、保護者の方と一緒に自由に遊べます。絵本室やプールを開放している幼稚園もあります。実施日時など詳しくは各園にお問い合わせください。



Message

幼稚園の安心・安全な環境の中で、親子で遊べるのがうれしいです。
保護者同士や先生に相談できるのもうれしい!



子育ての専門家にいつでも相談!

遊びに来られた際などに、子育てのことを園の先生にいつでもご相談ください。カウンセラーが巡回している園もあります。

子どもたちの育ちを支えます



保護者の皆様の
一助になれば...

未就園児クラス

未就園児親子クラス

0～5歳児の幼稚園に入園していない乳幼児と保護者対象のクラス

おうちの人と幼稚園の遊具で遊んだり、担当の先生と一緒に絵本の読み聞かせや歌、踊り、簡単な製作などを楽しんだりします。こどもを見守りながら、保護者同士でおしゃべりなど、つながりがひろがります。

Message

地域では、異年齢の子どもとかかわる機会が少ないので、幼稚園でお姉ちゃんたちに誘ってもらって一緒に遊んでもらったことがすごく嬉しかったようです。そんな我が子を見られて嬉しかったです。

未就園児保護者



未就園児の子育て支援について

未就園の子どもだけで参加するクラス

3歳児の子どもだけのクラス(毎日実施)(未就園児3歳児クラス/2年保育の園で実施)

- 3歳の誕生日を迎えた後の4月1日以降に参加するクラスです。
- 担当の先生と一緒に子どもの発達に応じた環境での遊びや友達とのかかわりを経験し、幼稚園生活に慣れていきます。(実施園:上賀茂、京極、待賢、西院、明德、深草)

満3歳児の子どもだけのクラス(未就園児満3歳児クラス/3年保育の園で実施)

- 3歳の誕生日を迎える月の初めから3月31日までの間に参加するクラスです。
- 子どもの発達に応じた環境で担当の先生や友達との遊びを経験しながら幼稚園の環境に慣れていきます。(実施園:みつば、乾隆、翔鸞、中京もえぎ、楊梅、伏見板橋、伏見住吉、伏見南浜、竹田)

子どもだけで利用する未就園児3歳児クラス、満3歳児クラス登録者は預かり保育の利用可能!

Message

子どもだけのクラスに参加し、友達とかかわったり、自分で身の回りのことをする姿など、子どもの成長を感じて安心できました。

未就園児保護者

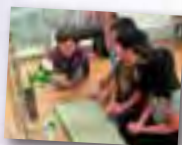


社会生活とのかかわりを広げ、心情豊かに育つように、家庭や地域の方々と連携しています



地域の声

(学校運営協議会との交流の)回を重ねるごとに子どもたちと親しくなり「なかよし会」の名前も定着してきてよかった。子どもが名前を覚えてくれて、幼稚園の外で会っても挨拶をしてくれて嬉しい。



教職員の声

地域のことをよく知る機会になり、地域の方に親しみを感じ、その人柄に触れることができた。教職員だけでは無し得ない「ほんまものの体験」ができ、深い学びが得られたと実感した。

Message

「地域の幼稚園」ということが子どもながらに実感でき、園に来てくださる近所の“おじいちゃん・おばあちゃん”と顔見知りになっていて、小学校進学に向けても心強いですよ。

卒園保護者

京都市立幼稚園では「学校運営協議会」を核とした地域との連携をすすめていきます。



京都市立幼稚園

Q

&

A

Q 入園するにはどうすればよいですか？

A 10月中旬に翌年度の入園募集を始めます。途中入園もできますので、直接幼稚園にお問い合わせください。

Q 毎日お弁当が必要ですか？

A 午前保育日以外はお弁当が必要ですが、幼稚園を通して宅配のお弁当をご注文いただくこともできます。宅配弁当の実施日やアレルギー対応などは、各園にお尋ねください。

Q 保育料など費用はかかりますか？

A 保育料や入園料は一切ありません。ハサミやのりなど、みんな同じものを使う用品代や毎月の絵本など、諸費用については、月ごとに集金しています。

Q まだオムツがとれず、おはしも使えませんが入園できますか？

A 大丈夫です。安心して入園してください。幼児期の成長は個人差が大きいので、一人一人の様子を見ながら、日々の成長を保護者の方とも共有しつつ生活習慣の確立につなげていきます。

Q 1日の流れを教えてください

A おおよそ以下のような流れになります。詳細は各園のHPをご確認ください。

8:00 早朝預かり保育開始

8:50 通常保育開始

好きな遊びやクラスみんなでの活動

12:00 昼食

好きな遊びやクラスみんなでの活動

14:00 通常保育終了

預かり保育

18:00 預かり保育最終時間

Q 通園バスはありますか？

A 通園バスはありませんので、送り迎えをお願いします。毎日、お迎えの時間にはその日の出来事をお伝えしていますので、日々の幼稚園の様子を知っていただく機会となっています。

Q 文字や数字を幼稚園で教えてもらえますか？

A 文字や数量を機械的に指導することはしていません。子どもが必要感をもって遊びに必要な文字を書いたり、収穫物を数えたり、分けたりするなど直接的・具体的な体験は、文字や数量への感覚を豊かにし、子どもの興味・関心を高め、小学校の学習の基礎的・基本的な概念の形成や性質などを理解するうえで大きな支えとなります。京都市立幼稚園ではそのような体験を重視しています。

Q きちんと言うことを聞けないと小学校で大変では…？

A 子どもたちは大人の言動をよく見ています。先生が「話を聞きなさい」と大きな声で言わなくても、子どもたちが「信頼できる先生が大事な話をしている」と感じれば熱心に話を聞いてくれます。子どもたちが自ら判断し、片付けたり、話を聞くことができるように、時間をかけて取り組んでいます。

Q 公立幼稚園では好き勝手に遊んでいるように見えるのですが…？

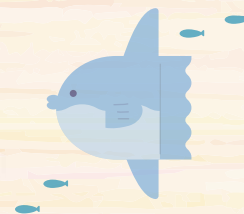
A 一斉活動でない遊びにこそ、先生の意図やねらいがあります。子どもたちは、自分から「やってみたい!」と強く思う時には、幼児でも驚くほどの発想力や忍耐力を発揮します。そんな主体的な活動体験が、小学校以降の体系的な学習の大きな基礎となるため、先生は“主体的に遊び込める遊びの環境づくり”を行います。

Q 保護者が参加する行事やPTA活動がありますか？

A 参観日や運動会、生活発表会などの行事のほか、各園でPTA活動がありますので、お子さんの成長を見る機会となっています。

年間行事

京都ならではのほんまものの体験を大切にしています



4

- 始業式
- 入園式
- 家庭訪問
- 発育計測(毎学期)
- 誕生会(毎月)
- 保育参観
- 避難訓練(毎月)

5

- 各科検診・検査
- こどもの日のつどい
- 葵祭見学(年長児)
- 園外保育
- 体重測定(毎月)

6

- 保育参観
- プール遊び開始
- 歯磨き指導
- カレーパーティー
- 園外保育
- 青少年科学センター
見学(年長児)

7

- 七夕のつどい
- 園外保育
- 参観・懇談
- 終業式
- 夏季預かり保育

8

- 夏季預かり保育

9

- 始業式
- 園外保育
- 祖父母参観

10

- 入園願書交付・受付
- 運動会
- 園外保育

11

- 幼稚園大会(年長児)
- 園外保育

12

- 楽しいつどい
- 個人懇談会
- 終業式
- 冬季預かり保育

1

- 始業式
- こども展
- 園内作品展

2

- 節分のつどい
- 生活発表会
- 新入园児幼稚園体験
- 親子交通教室

3

- ひなまつりのつどい
- お別れ会
- お別れ遠足
- 修了式(卒園式)
- 終業式
- 春季預かり保育



京都市立幼稚園では、京都の豊かな四季折々の自然を味わうなど、様々な体験ができる園外保育の機会を大切にしています。



科学センター見学

教育委員会と連携した全園合同での取り組みもあります。



幼稚園大会



園外保育



こども展



園外保育



京都市立幼稚園 一覧



- | | | | |
|--|---|---|--|
| <p>1 上賀茂
tel. 781-2336
北区上賀茂烏帽子ヶ垣内町1</p> | <p>2 京極
tel. 231-6696
上京区塔之段藪之下町428</p> | <p>3 みつば
tel. 441-3752
上京区小川通今出川下る針屋町370</p> | <p>4 待賢
tel. 841-3200
上京区丸太町通黒門東入藁屋町536-1</p> |
| <p>5 乾隆
tel. 441-0406
上京区寺ノ内通千本東入1丁目下る姥ヶ寺之前町919-3</p> | <p>6 翔鸞
tel. 461-3642
上京区御前通今出川上る鳥居前町671</p> | <p>7 中京もえぎ
tel. 254-8441
中京区間之町通竹屋町下る楠町601-1</p> | <p>8 楊梅
tel. 351-0937
下京区醒ヶ井通松原下る篠屋町59</p> |
| <p>9 明徳
tel. 781-4660
左京区岩倉忠在地町221</p> | <p>10 西院
tel. 313-1392
右京区西院下花田町34</p> | <p>11 伏見板橋
tel. 611-2684
伏見区下板橋町610</p> | <p>12 伏見南浜
tel. 601-2731
伏見区丹後町142</p> |
| <p>13 伏見住吉
tel. 601-3652
伏見区中之町478</p> | <p>14 深草
tel. 641-1466
伏見区深草西出町64</p> | <p>15 竹田
tel. 641-3318
伏見区竹田桶ノ井町8-2</p> | |



詳しくはホームページをご覧ください。

京都市教育委員会 指導部学校指導課 tel.222-3806



令和6年9月発行